

いぢわるあなじゃこと  
と 灯くん



あさの ひらく  
3

灯くんは旅の途中です。 泥の海を歩いています。

---



ん？むこうでなにか 動いたぞ

---



よくよく見れば 泥の海には ぽつぽつとちいさな穴が。

---



これは ころり。 泥の中のわずかな栄養を おだんごにして食べているものです。



こんにちは おだんご たびる？ ありがとう おいしそうだね。

---



これは ちょろり。ひとなつこいものです。

---



ちよろりんちよろりん。 ちよろりも いれて。

---



おだんごを およばれしながら 灯くん さがしているひとのことを ふたりにきこ  
うとしたとき・・・

---



いきなり、足が どげしげすっ。





これは いぢわるあなじゃこ。らんぼうなひねくれものです。



たえずだれかに毒をはいて いじめないでは いられないのです。





ただ楽しそうにしてたから といっただけで 灯くんを 蹴ろうとするので



灯くん ちょっと体をひねったら すってんころりん。おみごと。

---



それ にげろっ



灯くん すごく速いのです。

---



びゅんびゅん走ります。灯くん けんかはきらいだから。



ふりかえりも しません。 なんの迷いもなく 全力で逃げ去ります。

---



うがあああ　ぐやじいい。なんでだよ　なんで　おれが泥だらけなんだよう。いつも  
自分いがいのだれかが悪いんです。

---



いじわるする獲物に 逃げられたくやしきで ころげまわるうちに・・・

---



そのまま自分の毒で 泥のかたまりに なってしまいました。

---



さ。 もいちどおやつ やりなおしだね。いぢわるあなじゃこには きっとまた会え  
そうな気がするな。

---





砂の国 長編灯くん につづく

連作になってます。

他のも見てくださいと

うれしいです。

<http://p.booklog.jp/users/asanohiraku>

写漫 いぢわるあなじゃこと 灯くん

<http://p.booklog.jp/book/30548>

著者：あさの ひらく

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/asanohiraku/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/30548>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/30548>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.